

# 弘前の歴史と、重要文化財マップ!

## ① 木村産業研究所

現存する日本最古のモダニズム建築です。前川国男がル・コルビュシエのもとで学んだ後、日本で最初に手がけた作品の一つです。一部に改造の跡が見られるものの、取りなとは当初のままです。外観などに当時のモダニズム建築の特色がよく現れているのです。ル・コルビュシエが目指していた「大衆の理想を前川(27歳)が作りました。でもこのような建物は弘前の気候に負けて、そのために、たくさん試行錯誤して作りました。また、建物だけでなく、空間を作りかえられた。細部にまでこだわりの見られる。現代建築的な原点となる作品であり、前川の初級を伝える作品でもあります。



## 旧第五十九銀行 本店本館 ②

明治12年に設立された当時は、全国で59番目の国立銀行です。設計者は堀江佐吉です。在りては、内部では、現在でも、内部では、防犯・防火のため日本土蔵造りの構造を取り入れたり、明治期の作り方を今も残している。また、内部では、現在でも、内部では、防犯・防火のため日本土蔵造りの構造を取り入れたり、明治期の作り方を今も残している。



堀江佐吉とは? 代表作に第五十九銀行本店、弘前市立図書館など。家は代々、青森県弘前の大工で、りょうたつたそうである。おぼろ

## ③ 南部光信のお寺として建立された長勝寺

長勝寺は、津軽盛信が1528年に創設された。長勝寺のまわりには、たくさんのお寺があった。そのお寺をあつた理由は、このさまを守るためだそう。町とお城をつかってこのさまを守ってきたのです。それだけ弘前市にお寺が多く残っているかという、昔、戦いのたびに本地地を変えていたためだそう。長勝寺三門は、1629年に津軽信成によって建てられました。高さは16mと、とても高いです。19世紀に京都でつくった仁王像も三門にかかっています。三門の屋根は、全てヒバの木で作られていて手作業で行われているそうです。厚さ3~4cmのヒバ材だそう。

## 長勝寺の御影堂と本堂について ④

津軽盛信のそっくりのやさしい顔の像が置いてある。自分がそっくりと言われるために、大きなことをやった、ぬらされている色は、石の色だから、痛みやすいらしいです。本堂が一番古いそう。土をかけた時、床にしていたそう。本堂は1794年の形で残っているそう。文化財の建物を建て直す時は、作りかた、材料をまねしているそう。1610年には、やりがんなど、つくっていらしい。今は、使える人がとても少ないそう。

## ⑤ 真。赤に染ま。っている最勝院五重塔

この塔は、為信の津軽統一の過程で戦死した敵味方の供養のために建立したと言われているそう。建立から30年にして初めての全面解体修理が実施され、その過程で初重の内法から1664年8月の刻名が発見されたそう。なので、この塔は1664年から建てられているのではないかと推測されているそう。明治期の説明で東北地方第一ノ美塔ナシとされていて、総高は31.2メートルだそう。国の重要文化財指定の五重塔としては日本最北端に位置するそう。五重塔とは? 御影堂より南へは、一直線にならぬ、いずれも東を向いている。いずれも江戸時代前期から中期に属するものだそう。それは、5棟あり、賢月(代信の奥さん)、若く(代信の奥さん)、田鏡(代信の奥さん)、白雲(代信の奥さん)、雲雀(代信の奥さん)の5棟が並んで、建っています。5棟とも五重の前面に角を削ぎ、それぞれ独立した形で建ち並んでいる。ともた、同じ規模でありながら、細部の様式がそれぞれ異なり、その時代的変化も見られるそう。



## ⑥ 津軽家霊屋について

## 東北で唯一の現存天守弘前城 (円) ⑦

この丸長巳櫓は? 敵への攻撃や物見のためにつくられたもので、防弾・防火のために土蔵造りになって、3層目を小さくしているそう。この丸五重櫓は? 敵への攻撃、そして物見をかねての防御の拠点で、木部は素木のままで飾り気なく、いかにも天敵的なたすまいる。この丸未申櫓は? 長巳櫓と、同じつくり。でも、窓の形など、細部に造作のちがいが見られるそう。未申は、南西にあたるよう。この丸追手門は? この追手門は、2層となっていて、追手門は素木造りとなっていて、全国の城かく建築の中で珍しいものとして残っているそう。この丸東門は? この門は、他の5つの櫓門のうち、4つの門は、重要文化財に1937年に指定された。この門は1453年でつくられていたそう。この丸南門は? 杉の大櫓をわけて、すぐにあるのがこの南門だそう。この丸東門は? この門をくぐって、本城をぬかぬ。すぐ天守を目指して、北のかく北門は? 別名亀甲門で、名前の由来は、守護神が亀だといわれている。だから、この名前がついたそう。天守は? 津軽地方を統一したのが津軽盛信で、そして、盛信は、弘前に築城させようとしたが、完成する前になくなり、そして、2代藩主信成が1611年に完成させました。落雷ありましたが、無事、完成させたそう。



感想  
重要文化財の建物や、このように、MAPも作り、弘前の歴史について、くわしく知り、まとめることが出来た。また、行、見てみたい!!

